

令和6年度

東京都中学校数学教育研究会

運営に関する会 資料

- 1 令和5年度 事業報告
- 2 令和5年度 決算・監査報告
- 3 令和6年度 会長、副会長 候補者（案）
- 4 令和6年度 役員 候補者（案）
- 5 令和6年度 事業計画（案）
- 6 令和6年度 予算（案）

令和6年5月11日（土）

会場：練馬区立開進第二中学校 セミナーハウス（松山館）

令和5年度 事業報告

1 運営に関する会

令和5年5月13日(土)に練馬区立開進第二中学校セミナーハウスにて実施した。

更に、文教大学教育学部教授 永田 潤一郎 先生をお招きして、「数学的活動の具体化に向けて ―思考の飛び石を活かした指導―」の演題でご講演いただいた。

(1) 議事

① 令和4年度事業報告・決算報告承認

② 令和5年度会長・副会長承認

会長	榎本 圭志	(国分寺市立第一中学校長)
副会長(庶務部・部長)	柳澤 忠男	(板橋区立板橋第二中学校長)
副会長(研究部・部長)	奥秋 直人	(荒川区立第九中学校長)
副会長(調査部・部長)	南 英昭	(文京区立第十中学校長)
副会長(広報部・部長)	山本 周一	(府中市立府中第一中学校長)
副会長(会計部・部長)	草開 宣晶	(世田谷区立用賀中学校長)

③ 令和5年度役員承認

庶務部(事務局長)	塚本 圭子	(新宿区立西早稲田中学校長)
(副部長)	大久保 和彦	(江戸川区立松江第三中学校長)
(庶務担当)	上村 諭	(中野区立第七中学校長)
(庶務担当)	林 謙太郎	(葛飾区立亀有中学校 副校長)
(庶務担当)	諏佐 佳典	(大田区立羽田中学校)
(庶務担当)	菅田 圭一	(江戸川区立清新第一中学校)
研究部(副部長)	西野 和之	(江東区立亀戸中学校長)
(研修担当)	井上 隆	(清瀬市立清瀬第三中学校長)
(研修担当)	杉田 善明	(葛飾区立葛美中学校長)
(研修担当)	梶原 孝恒	(東久留米市立大門中学校長)
(研修担当)	吉田 裕行	(世田谷区立砧南中学校 副校長)
(研修担当)	秋葉 養	(江戸川区立葛西中学校)
(委員会担当)	堀 孝浩	(中野区立緑野中学校 副校長)
調査部(副部長)	高林 敏彦	(世田谷区立奥沢中学校長)
(調査担当)	佐藤 太	(港区立御成門中学校長)
(調査担当)	植木 清	(江戸川区立葛西第二中学校長)
(調査担当)	蓮沼 喜春	(小金井市立緑中学校 副校長)
広報部(副部長)	村田 浩文	(板橋区立赤塚第一中学校長)
(広報担当)	杉田 正穂	(練馬区立大泉学園中学校長)
(会報担当)	高山 琢磨	(港区立港南中学校)
(HP担当)	菅原 亮	(稲城市立稲城第一中学校)
会計部(副部長)	青海 正	(大田区立志茂田中学校長)
(会計担当)	石綿 健一郎	(世田谷区立深沢中学校 副校長)
(会計担当)	西川 慶介	(世田谷区立砧南中学校)
監事	竹山 正弘	(武蔵野市立第三中学校長)
監事	秋野 宏之	(国分寺市立第二中学校)
参与	小島 宏一郎	(大田区立糞谷中学校長)
参与	福沢 俊之	(台東区立御徒町台東中学校長)

④ 令和4年度事業計画・予算承認

2 数学指導技術向上研修会

令和5年8月18日（金）に北区立王子桜中学校で実施した。

(1) 内 容 【東京都教職員研修センターとの連携研修】

- 受講者は、本人の課題意識に基づいた学習指導案を事前に作成し、当日持参する。
- 研修は、少人数のグループを編成して行う。
- 受講者は、持参した学習指導案をもとに、具体的な指導場面や課題等について発表、説明し、グループ内で検討、協議を行った後、講師、助言者より指導・助言を受ける。

(2) 講 師

中尾 豊三郎 先生(北区教育委員会 教育指導課教育アドバイザー、27 代会長)
小宮 賢治 先生 (東京都教職員研修センター 研修部授業力向上課 学習指導専門員、33 代会長)
元木 靖則 先生 (武蔵野市教育委員会教育部指導課教育推進室調査・研究担当専門嘱託員、37 代会長)
松本 信之 先生 (多摩教育事務所 指導課教育専門員、元役員)
(都中数で内諾を得て、研修センターから依頼している。)

(3) 助言者 都中数役員及び各委員会委員から募ることとする。 (助言者は1つのグループに2名を基本とするが、本年度は申込め切が早かったため受講者が例年より少なく、助言者を3名当てたグループもあった。)

(4) 受講者 申込者21名 参加者20名 (当日体調不良により1名欠席) 20名を7グループに分け研修を実施

(5) 連 携 ○東京都教職員研修センターとの連携研修であること 研修番号：4221 研 修 名：数学Ⅰ（中・特） 研修タイトル：数学科指導スキルアップ講座（中学校） —数学科 授業づくりの基礎・基本—

(6) アンケート結果（東京都教職員研修センター）

	質問事項	当てはまる	やや当てはまる
満足度	自分自身や校内の課題解決に役立つ内容だった	83.3%	16.7%
理解度	協議や演習等を通して多様な考えに触れ、研修内容についての理解が深まった	72.2%	27.8%
活用度	研修内容は、今後の実践に生かせる内容であったと感じている	88.9%	11.1%

- すべての項目において、肯定的な意見が100%であった。

3 第61回 東京都中学校数学教育研究発表大会

令和6年2月17日（土）に新宿区立西早稲田中学校で実施した。

また、本年度は指導法委員会が現在活動を休止しているため発表しないことになり、調査部の報告及び、数学検定協会からの発表を加え3つの分科会に分け発表を行った。

(1) 講演会 演題 「小学校での学びを活かした中学校数学科の授業づくりを考える」
講師 千葉大学 教育学部 教授 松尾 七重 先生

(2) 各委員会発表

◎ 第一分科会 （ 2階 3年1組教室 ）

	委員会名等	発表テーマ	発表者
1	関数	変化の割合の概念・意味の理解 －具体的な場面を通して－	北区立滝野川紅葉中学校 主任教諭 小高 洋平
2	確率統計	PPDACサイクルを意識した指導	神津島村立神津中学校 主任教諭 菅 亮太
3	評価	学習指導要領における評価の在り方について(6) ～ループリックを用いたインタビュー形式での評価の試行～	町田市立南成瀬中学校 教諭 大平 拓巳 北区立桐ヶ丘中学校 教諭 中村 美枝子

◎ 第二分科会 （ 2階 3年2組教室 ）

	委員会名等	発表テーマ	発表者
1	調査部報告	「数学科指導に関する実態調査」の 結果の分析・考察・報告	文京区立第十中学校 校長 南 英昭（調査部長）
2	導入法	「誤差や近似値」の指導法の提案	世田谷区立緑丘中学校 主任教諭 石川 寛樹
3	数式	主体性を育てる指導の工夫 ～自ら見通しをもつことのできる生徒の育成～	練馬区立開進第三中学校 教諭 上木 杏太

◎ 第三分科会 （ 2階 3年3組教室 ）

	委員会名等	発表テーマ	発表者
1	数学検定協会からの発表	中学校の検定問題について ①多角形の角度に関する調査及びその調査結果から分かること ②検定の特有問題とその結果から見えること	(公財) 日本数学検定協会 学習数学研究所 上席研究員 穂積 悠樹 所長代理補 松本 精一
2	図形	型にとらわれない証明問題の論述指導	杉並区立向陽中学校 主任教諭 加藤 尚代 足立区立六月中学校 主任教諭 林 直秀
3	教育課程	主体的・対話的で深い学びを追求した授業作り	大田区立羽田中学校 教諭 板垣 陽介

- (3) 指導・助言者 第一分科会 元木 靖則 先生 (都中数 第37代会長)
 第二分科会 宮本 泰雄 先生 (都中数 第38代会長)
 第三分科会 春名 秀夫 先生 (都中数 元役員)
- (4) 参加者 124名 内訳 来 賓 9名
 役員 26名
 研究部委員会関係 45名
 一般参加者 44名

4 研究発表大会関係

第105回全国算数・数学教育研究(青森)大会への参加協力(オンライン)
 第78回関東甲信静数学教育研究神奈川大会への参加協力

5 各部活動報告

(1) 研究部

- * 数式委員会、関数委員会、図形委員会、評価委員会、確率統計委員会、教育課程委員会、導入法委員会の7委員会(指導法委員会は活動休止中)では、月1回の定例会等の研究活動を行った。
- * 各委員会の委員長会を、6月16日(金)・10月14日(金)の2回、新宿区立西早稲田中学校で開催し、講師による講演と今後の委員会活動等について意見交換を行った。
- * 第105回全国算数・数学教育研究(青森)大会(オンライン)・第78回関東甲信静数学教育研究神奈川大会において発表や助言者・司会等で参加協力した。
- * 第61回都中数研究発表大会の準備・運営を行った。

(2) 広報部

- * 会報第147号(令和5年7月10日)、会報148号(令和6年3月1日)を発行した。
- * 研究発表集録(令和6年2月17日)を発行した。
- * HPによる情報発信(各委員会の資料や総会・発表大会等の案内等)を随時行った。

(3) 庶務部

- * 運営に関する会、講演会を企画・運営した。
- * 諸会合の案内・通知・記録を行った。
- * 関係団体との連携に向けた計画書や申請書、報告書を作成した。
- * 都中数研参与・役員・理事、委員会委員、各地区の会員名簿を作成した。

(4) 会計部

- * 予算・決算及び会計事務を行った。

(5) 調査部

- * 令和5年度数学教育推進にかかわる実態調査を7月に実施し、その結果を2月17日の都中数研究発表大会で報告した。

(6) その他

- * 東京都教育委員会研究推進団体 研究発表資料を作成し、web上で紙上発表をした。

(様式6)

R5年度 収支決算
収入の部

(研究会名) 東京都中学校数学教育

研究会

科目	予算額(円)	収 入 額 (円)			備 考
		収入済額	収入未済額	計	
会 費	800,000	800,000	0	800,000	会費等
補 助 金	0			0	
寄 付 金	0			0	
雑 収 入	0			0	
前年度繰越金	607	607		607	
その他 繰金	0			0	
合 計	800,607	800,607	0	800,607	

(注) 収入未済額の欄には、未収入金額のうち未収入見込額が確定している金額を記入すること。

支 出 の 部

科目 (経費の区分)	予算額(円)	支 出 額 (円)			備 考	
		支出済額	支出未済額	計		
補助事業に要する経費	研究大会及び研修会	諸 謝 金	60,000	60,000	60,000	研究発表会等補助費
	旅 費	10,000	0	0	0	
	借 料・損 料	0	0	0	0	
	印刷製本費	250,000	242,000		242,000	会誌147号・148号
	会 議 費	1,000	0		0	
	消 耗 品 費	8,000	11,308		11,308	文房具・封筒等
	通信運搬費	3,000	0		0	
	小 計	332,000	313,308	0	313,308	
	研究調査	諸 謝 金	0	0	0	
	旅 費	10,000	22,000		22,000	全国大会 開基プロフ 助成費・発表者参加費等
	資 料 費	0	0		0	
	印刷製本費	0	0		0	
	賃 金	20,000	29,040		29,040	ホームページ等作成費等
	会 議 費	2,000				
消 耗 品 費	2,000				文房具等	
通信運搬費	2,000	4,060		4,060	郵送料	
小 計	36,000	55,100	0	55,100		
図書研究用	図書購入費	0	0	0		
小 計	0	0	0	0		
研究成果刊行	印刷製本費	400,000	400,000		400,000	研究発表
通信運搬費	2,000	2,168		2,168		
小 計	402,000	402,168	0	402,168		
計	770,000	770,576	0	770,576		
その他事業費・事務局費	30,607	30,000		30,000	本部費30,000円を含む	
合 計	800,607	800,576	0	800,576		

(注) 支出済額の欄には、支出の確定している金額を記入すること。

翌年度繰越金 31 円

団 体 名
作成者(職・氏名) 会長
電話番号

東京都中学校数学教育研究会

会長 榎本 圭志

042-322-0641

学校名

国分寺市立国分寺第1中学校

令和6年3月31日

会計監査の結果、収支正確であることを認めます。

会計監査

竹山 正弘

自筆

竹山 正弘 (印)

会計監査

秋野 宏之

自筆

秋野 宏之 (印)

令和6年度 会長・副会長 候補者(案)

- 会長 柳澤 忠男
(板橋区立板橋第二中学校 校長)
- 副会長 南 英昭 (庶務部長)
(文京区立第十中学校 校長)
- 奥秋 直人 (研究部長)
(荒川区立第九中学校 校長)
- 高林 敏彦 (調査部長)
(世田谷区立奥沢中学校 校長)
- 梶原 孝恒 (広報部長)
(東久留米市立大門中学校 校長)
- 青海 正 (会計部長)
(大田区立志茂田中学校 校長)

令和6年度 役員 候補者(案)

役職名	氏名	学校名
会 長	柳澤 忠男	板橋区立板橋第二中学校 校長
副 会 長	庶務部長	南 英昭
	研究部長	奥秋 直人
	調査部長	高林 敏彦
	広報部長	梶原 孝恒
	会計部長	青海 正
監 事	監事	福沢 俊之
	監事	榎本 圭志
庶 務 部	事務局長	塚本 桂子
	副部長	井上 隆
	庶務担当	金栄 晃弘
	庶務担当	堀 孝浩
	庶務担当	吉田 裕行
	庶務担当	諏佐 佳典
研 究 部	副部長	西野 和之
	研修担当	夏井 真一
	研修担当	杉田 善明
	研修担当	川口 典子
	委員会担当	菅田 圭一
調 査 部	副部長	蓮沼 喜春
	調査担当	佐藤 太
	調査担当	植木 清
	調査担当	林 謙太郎
	調査担当	和田 剛
広 報 部	副部長	村田 浩文
	広報担当	山本 周一
	広報担当	上村 諭
	広報担当	齋藤 真弓
	HP担当	菅原 亮
会 計 部	副部長	石綿 健一郎
	会計担当	西川 慶介
参 与 代 表	参与	秋野 宏之
	参与	小島 宏一郎

令和6年度 事業計画(案)

令和6年度の事業として、庶務部、研究部、調査部、広報部、会計部の各部署は、会則第5条に従って、下記の事業を行う。

なお、平成23年度より、東京都の研究推進団体の認定に伴い、研究部各研究委員会は、活動の中で、東京都教育委員会指導主事と連携するなどして、「学習指導要領の趣旨・内容を踏まえた指導の改善」に向けた研究推進を図る。

1 運営に関する会・講演会の開催

日時：令和6年5月11日(土) 14:00~16:45

会場：練馬区立開進第二中学校 セミナーハウス(松山館)

講演会 講師：東京女子体育大学 教授 石出 勉 先生

演題：「ICTを活用し個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた数学学習」

2 数学指導技術向上研修会の開催

日時：令和6年8月20日(火) 13:30~17:00

会場：新宿区立西早稲田中学校(東京都教職員研修センターとの連携研修)

3 第62回研究発表大会の開催

日時：令和7年2月15日(土) 13:30~16:55

会場：新宿区立西早稲田中学校

講演会：講師・演題は未定

4 研究大会への参加

(1) 第106回全国算数・数学教育研究(大阪)大会への参加

令和6年8月1日(木)、2日(金)

(2) 第79回関東甲信静数学教育研究長野大会への参加

令和6年11月8日(金)

発表 教育課程委員会・評価委員会・関数委員会が発表(発表者は未定)

司会 上記以外の伊藤 晴美先生(数式委員会)、菅 亮太先生(確率統計委員会)に依頼

助言者 大会委員会には、新会長・新事務局長名を報告しています。

管理職の方で助言者を受けてよいという方はできるだけ早くお申し出ください。

5 その他

(1) 上記の他、運営に関する会・理事会などで決定された事項について、本会の目的達成のために必要な事業を行う。

(2) 運営に関する会・講演会、役員会、理事会、研究発表会等の開催日程は、以下の通りとする。

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| ① 令和6年 5月11日(土) | 役員会、理事会、運営に関する会・講演会(開進二中) |
| ② 令和6年 6月21日(金) | 第1回委員長研修会(西早稲田中) |
| ③ 令和6年 7月11日(木) | 第1回定例役員会(御徒町台東中) |
| ④ 令和6年 8月20日(火) | 数学指導技術向上研修会(西早稲田中) |
| ⑤ 令和6年 9月24日(火) | 第2回定例役員会(御徒町台東中) |
| ⑥ 令和6年10月10日(木) | 第2回委員長研修会(西早稲田中) |
| ⑦ 令和6年11月14日(木) | 第3回定例役員会(西早稲田中) |
| ⑧ 令和7年 2月15日(土) | 役員会、理事会、第62回研究発表大会(西早稲田中) |
| ⑨ 令和7年 3月10日(月) | 第4回定例役員会(御徒町台東中) |
| ⑩ 令和7年 4月 日() | 第5回定例役員会〔第4回定例会で日程等を決定する〕 |

令和6年度 東京都中学校数学教育研究会 収支予算

収入の部

科	目	予 算 額	積 算 内 訳
会	費	800,000 円	都中教研会費
補	助 金	0 円	
寄	付 金	0 円	
雑	収 入	0 円	
前	年 度 繰 越 金	31 円	前年度繰越金
そ	の 他	0 円	
合	計	800,031 円	

支出の部

科	目	予 算 額	積 算 内 訳	
補 助 事 業 に 要 す る 経 費	研究大会及び研修会	諸 謝 金	60,000 円	
		旅 費	0 円	
		借 料・損 料	0 円	
		印 刷 製 本 費	240,000 円	会報等
		会 議 費	0 円	
		消 耗 品 費	6,000 円	
		通 信 運 搬 費	6,000 円	
		小 計	312,000 円	
	研 究 調 査	諸 謝 金	0 円	
		旅 費	22,000 円	
		資 料 費	0 円	
		印 刷 製 本 費	0 円	
		賃 金	29,000 円	HP作成費用
		会 議 費	0 円	
消 耗 品 費		0 円		
通 信 運 搬 費		5,000 円		
小 計	56,000 円			
研究用 図書購 入	図 書 購 入 費	0 円		
小 計	0 円			
研究成 果の刊 行	印 刷 製 本 費	400,000 円	紀要	
	通 信 運 搬 費	2,000 円	紀要郵送費	
	小 計	402,000 円		
計	770,000 円			
その他事業費・事務局費		30,031 円	※本部事務局費3万円を含む	
合	計	800,031 円		